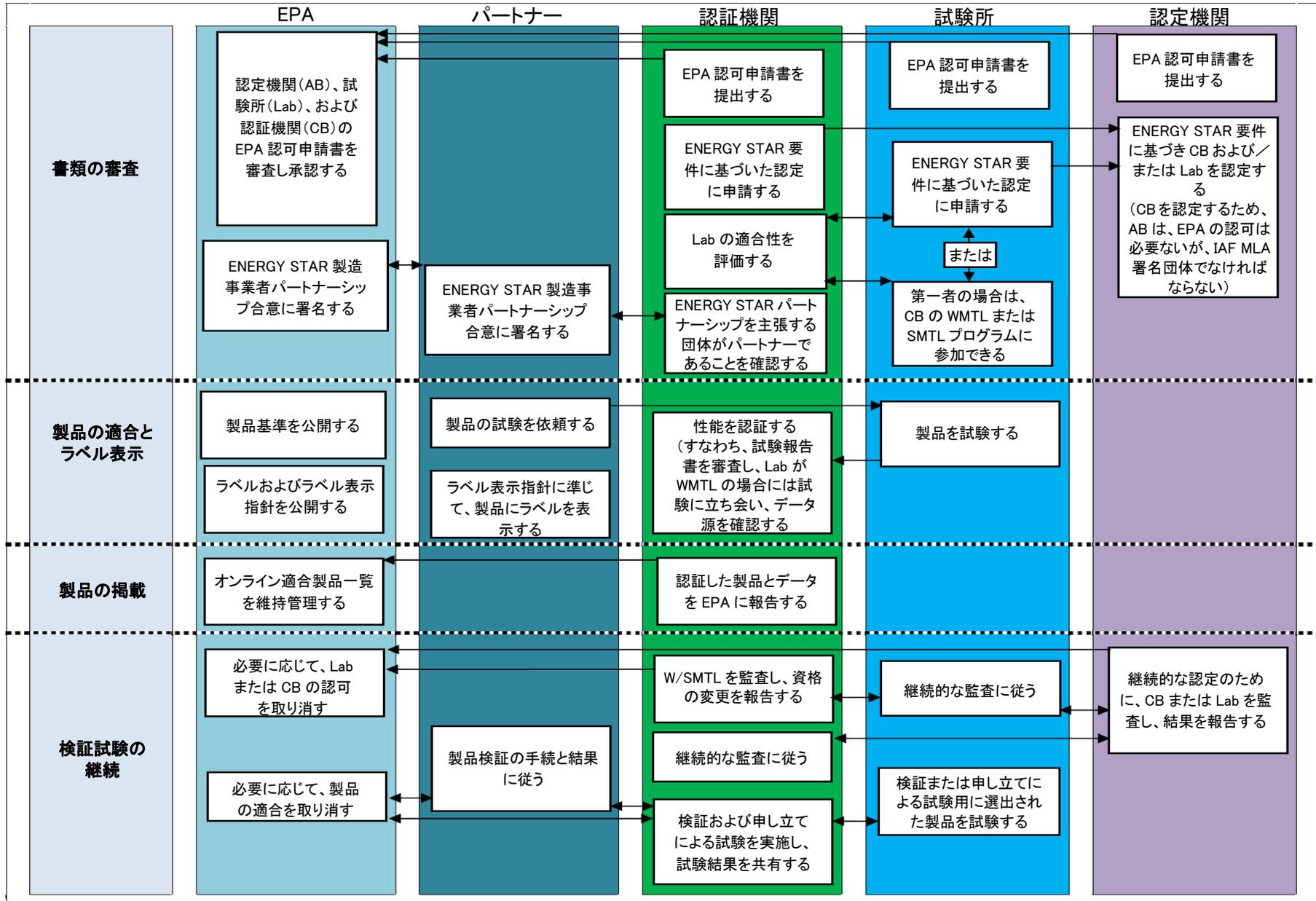


ENERGY STAR 手続フロー図



ENERGY STAR 手続フロー図の説明

EPA — 米国環境保護庁のENERGY STARプログラム

EPA の責務は以下のとおり。

- 認定機関 (AB)、試験所、および認証機関 (CB) のEPA認可申請書を審査し承認する：EPAが審査し最終的に承認または却下する申請書を提出することにより、AB、Lab、およびCBは、EPAの認可を求める。
- ENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意 (PA) に署名する：パートナーがPAを通じてENERGY STARプログラムに署名すると共に、EPAは、これまでと同様に連署する。
- 製品基準書を公開する：EPAは引き続き新基準の策定あるいは現行基準の改定を行い、すべての関係者、特に製品の適合手続に関心のある関係者に対して、基準を公開する。
- ラベルおよびラベル表示指針を公開する：EPAは引き続き、ラベルの使用を許可し、パートナーや他の関係者に対してラベルとラベル表示要件を公開し、さらにパートナーが製品を適合にする際にこれら要件に従うと約束していることを確保する。
- オンライン適合製品 (QP) 一覧を維持管理する：EPAは引き続き、すべての関係者に対して、どの製品がENERGY STAR適合であるのかを知らせるために、QP一覧を維持管理する。製品は、EPAの認可を受けたCBによる認証の確認を受けて、当該一覧に追加される。
- 必要に応じて、認証機関または試験所の認可を取り消す：ABがEPAの認可を受けた試験所またはCBを監査し、CBが自己のプログラムに登録している、立ち会い付きまたは監視付き製造事業者の試験所 (W/SMTL) を監査すると共に、EPAは、これら機関が認定／参加登録を喪失した際には、そのEPA認可を取り消す。
- 必要に応じて、製品の適合を取り消す：EPAは引き続き、ENERGY STAR要件を満たしていないという決定的な証拠に基づいて、製品の適合を取り消す。

パートナー — EPAとのパートナーシップ合意に署名したENERGY STAR製造事業者パートナー

パートナーの責務は以下のとおり。

- ENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意に署名する：企業は引き続き、PAに署名することによってENERGY STARプログラムに参加する。
- 製品の試験を依頼する：パートナーは、製品を適合対象にするために、EPAの認可を受けた試験所において製品の試験を行う。
- ラベル表示指針に準じて、製品にラベルを表示する：パートナーは引き続き、EPAのラベル表示指針に従わなければならない。
- 製品検証の手続と結果に従う：パートナーは、新たな検証手続とその結果に従うことが義務づけられ、製品の選択、調達、試験に関するCBの取り組みに協力し、否定的な検証結果であったすべての製品からラベルを除去する。

認証機関(CB) — ENERGY STARプログラムの認証機関の認可に関する条件と基準を満たす団体

CBの責務は以下のとおり。

- EPA認可申請書を提出する：ENERGY STARプログラムに参加し、適合に準じて製品を認証するためには、CBは、EPA認可を申請し取得する必要がある。
- ENERGY STAR要件に基づいた認定に申請する：EPA認可を申請する前に、CBは、ISO/IEC Guide 65 に対する認定を取得する必要がある。
- 署名済みのENERGY STAR製造事業者パートナーシップ合意を確認する：認証手続中の製品がENERGY STAR要件を満たしているかを判断する前に、CBは、適合を求める企業がENERGY STARパートナーであることを確認する必要がある。
- 試験所の適合性を評価する：任意の試験所から試験結果を受け入れる前に、CBは、その試験所が関連試験を実施する資格を得ていることを確認する必要がある。
- 性能を認証する：EPAが製品を適合と見なす前に、CBは、試験報告書を審査し、試験所がWMTLの場合には試験に立ち会い、またデータ元がEPAの認可を受けた試験所であることを確認することによって、製品の性能を認証しなければならない。
- 認証した製品とデータをEPAに報告する：CBが製品の性能を認証した後、EPAがその製品を検討し適合にすることができるよう、当該情報をEPAに報告する。
- 継続的な認定に従う：EPAの認可を維持するため、CBは、そのCBを認定したABの継続的な認定要件に従わなければならない。
- 検証および申し立てによる試験を実施し、試験結果を共有する：製品が最初に適合になった後も、引き続きENERGY STAR要件を満たしていることを確保するために、CBは、適合製品を選択および入手し、検証試験および申し立てによる試験を通じて、継続的な性能の検証を行う。

試験所(Lab) — ENERGY STARプログラムの試験所の認可に関する条件と基準を満たす試験所。特定のCBプログラムのもと、CBは、W/SMTLプログラムに参加する追加の組織内試験所を認可することができる。

試験所の責務は以下のとおり。

- EPA認可申請書を提出する：ENERGY STARプログラムに参加し、適合に準じて製品を試験するためには、試験所は、EPA認可を申請する。あるいは、試験所が第一者試験所の場合は、CBのW/SMTLプログラムに参加することができる。
- ENERGY STAR要件に基づいた認定に申請する：EPA認可を申請する前に、試験所は、ISO/IEC 17025 および、関連するENERGY STAR製品基準において必要とされる試験方法に対する認定を取得する必要がある。
あるいは、
- 認証機関のW/SMTLプログラムに参加する：多くのCBは、任意の試験所に対して徐々に信頼を築くことができるプログラムを運用している。EPAは、CBに対して、適合の目的において、これら試験所からデータを受け入れることを認める。

- 製品を試験する：試験所は、適合を求める製品を試験しなければならない。
- 継続的な監査に従う（認定／評価）：EPAの認可を維持するために、試験所は、その試験所を認定したABの継続的な認定要件か、あるいはその試験所をW/SMTLプログラムに登録しているCBの評価に従わなければならない。
- 検証または申し立てによる試験用に選出された製品を試験する：CBが定める製品の検証試験および申し立てによる試験の予定に合わせて、試験は、EPAの認可を受けた試験所において実施される必要がある。CBが試験に立ち会う場合、および試験用に当該製品が製造工程から調達される場合においてのみ、組織内試験所を使用することができる。

認定機関(AB)

AB の責務は以下のとおり。

- EPA認可申請書を提出する：試験所のENERGY STARプログラム参加を目的として、試験所を認定するためには、ABは、EPA認可を申請し取得する必要がある。
- ENERGY STAR要件に基づき認証機関および／または試験所を認定する：CBまたは試験所がENERGY STARプログラムに参加するためには、認定を受ける必要がある。試験所は、ENERGY STARプログラムのABの認可に対する条件と基準を満たす、EPAの認可を受けたABにより認定される必要がある（W/SMTLとしての登録という、試験所が選択する可能性のある代替方法については、上記の章を参照する）。CBは、国際認定機関フォーラムの多国間認証協定（International Accreditation Forum Multilateral Recognition Agreement）に署名している団体により、認定される必要がある。
- 継続的な認定のために、認証機関または試験所を監査し、結果を報告する：ABは、CBおよび試験所の継続的な認定を行う。